新潟市新津美術館　PRESS RELEASE

『からすのパンやさん』かこさとし　作・絵　偕成社 1973年 ©Kako Research institute Ltd.1973

世代を超えて愛される　7つの絵本の世界を体感できる展覧会

展覧会名　**おでかけ！絵本ミュージアム**

会　　期　2026年5月23日（土）～ 8月30日（日）

会　　場　新潟市新津美術館　〒956-0846　新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1

開催概要　「絵本の中に入ってみたい」と思ったことはありませんか。絵本が主題の本展はそんな夢を叶える、全身を使って体感できる展覧会です。会場内には、世代を超えて愛される『からすのパンやさん』や『ぐるんぱのようちえん』など、**７つの絵本**をテーマにした空間が広がり、まるで絵本の中に迷い込んだかのような感覚を味わうことができます。絵本に登場するモチーフを来場者が自分の手で作る工作コーナーや、寝転びながら鑑賞できる映像コーナーでは、視覚、触覚、聴覚などを使った体験ができ、約800冊の絵本が設置された「絵本の森コーナー」では、居心地の良い空間の中、ゆったりとした気持ちでお気に入りの絵本との出会いをお楽しみいただけます。貴重な絵本原画も約40点展示します。

小さな子どもたちにもなじみ深い「絵本」と「おでかけ」をテーマにした本展は、ミュージアムデビューにも最適です。本展が子どもたちの感性や創造力を育む場となれば幸いです。

休 館 日　月曜日（ただし6月15日、7月20日、8月10日、8月24日は開館）

開館時間　午前10時～午後5時（観覧券販売は午後4時30分まで）

主　　催　新潟市新津美術館、ＵＸ新潟テレビ２１

企画協力　YES AND

協　　力　内田麟太郎、加古総合研究所、きくちちき、筒井頼子、なかやみわ、林明子、降矢なな、堀内事務所、偕成社、小峰書店、童心社、評論社、福音館書店、タトル・モリ エイジェンシー、横内陽子、絵本とともに、大牟田市ともだちや絵本美術館、福岡市科学館

●からすのパンやさん　●ぐるんぱのようちえん　●くろくんとふしぎなともだち
●はじめてのおつかい　●ともだちや　●さくらのふね　●雨、あめ

問合せ先　新潟市新津美術館
〒 956-0846　新潟市秋葉区蒲ヶ沢109番地1（花と遺跡のふるさと公園内）
TEL：0250-25-1300　FAX：0250-25-1303　mail：museum.ni@city.niigata.lg.jp
広報担当／展覧会担当：山岸、小野

観覧料　当日券　一般 1,600（1,400）円　大学・高校生 1,400（1,200）円　中学生以下無料

※（）内は有料20名以上の団体料金
※障がい者手帳・療育手帳をお持ちの方は無料（手帳をご提示ください）
※2度目はオトク！リピーター割引＊
（本展チケットの半券の提示で、本展2度目のご来館が団体料金でご覧いただけます）
※2 館見るとオトク！あっちも割＊
（新潟市美術館の企画展観覧券をご持参の方は団体料金でご覧いただけます）
※新潟県立植物園および新潟市新津鉄道資料館の入館券をご持参の方は団体料金＊
◆各種割引は併用不可　＊ 1枚につき1回限り1年間有効

前売券　一般 1,400円（一般のみ）

販売期間：3月28日（土）～5月22日（金）
前売券取扱所：セブン-イレブン（セブンコード113-790）、ローソン（L-コード:36449）インフォメーションセンターえん（メディアシップ1F）、シネ・ウインド、アソビュー！、新潟県立近代美術館ミュージアムショップ、新潟県立万代島美術館ミュージアムショップ、新潟市美術館、新潟市新津美術館

関連イベント

●ミュージアムコンサート「0さいからのMusic＆ Stories」

出　演:まんまるミュージック
日　時:5月30日(土) 11:00開演　※開場10:45
会　場:新津美術館　レクチャールーム
＊事前申込不要、参加無料

●UXアナウンサーによる絵本の読み聞かせ

日　時:6月7日(日) 11:00～／13:30～(各回30分程度)
会　場:新津美術館　レクチャールーム　／　定員:各回先着50名
＊事前申込不要、参加無料

●ボランティアによる絵本の読み聞かせ

日　時:7月11日(土) 11:00～／14:00～(各回30分程度)
会　場:新津美術館　レクチャールーム　／　定員:各回先着20名
＊事前申込不要、参加無料

●マーブリングであそぼう

日　時:7月18日(土) 11:00～／13:30～（各回とも定員に達し次第終了）
会　場:新津美術館　市民ギャラリー　／　定員:各回先着10名
材料費:100円
＊事前申込不要、要当日観覧券

●絵本づくりワークショップ

日　時:8月1日(土) 13:30～（約2時間）
会　場:新津美術館　レクチャールーム　／　定員:10名
材料費:400円
＊要事前申込、応募多数の場合は抽選
※申し込み方法:往復はがきに代表者の住所、氏名、電話番号、参加希望人数と全員の年齢をご記入のうえ下記住所まで郵送ください。または、開館日に当館1Fでもお申し込みいただけます。結果の通知は締切後3日以内に発送します。
〒956-0846　新潟市秋葉区蒲ヶ沢109-1 新潟市新津美術館 絵本づくり係

1.からすのパンやさん

日本を代表する絵本作家かこさとしのロングセラー絵本。親子3代で親しんだ方も多いのでは。

会場では人気の見開きいっぱいに広がるおいしそうなパンが全種類登場します。絵本から飛び出してきたようなパンを眺めたり、いろがみを使ってからすのパンやさんのようにパンを作ったり、一緒に写真を撮ったりして楽しめます。

『からすのパンやさん』かこさとし 作・絵 偕成社

©Kako Research institute Ltd. 1973

2.ぐるんぱのようちえん

『ぐるんぱのようちえん』西内ミナミ 作／堀内誠一 絵 福音館書店

ひとりぼっちの大きなぞう、ぐるんぱ。ビスケット屋、靴屋、ピアノ工場といろんな仕事場での失敗を経て最後に自分の居場所を見つけます。

会場ではぐるんぱと写真撮影できるほか、堀内誠一の「おでかけ」をテーマにした貴重な絵本原画や複製画の校正紙をご覧いただけます。

©Seiichi Horiuchi

3.はじめてのおつかい

©Akiko Hayashi ©Tsubasa Kuroiwa

『はじめてのおつかい』筒井頼子 作／林明子 絵 福音館書店

絵本作家林明子の代表作の一つ。主人公の女の子みいちゃんになりきっておつかいへ出発しましょう。無事に牛乳を買ってくることができるでしょうか。お店屋さんごっこができるコーナーは、赤ちゃんにも大人気。会場内には作中に登場する迷い猫も隠れています。

4.ともだちや

『ともだちや』内田麟太郎 作／降矢なな 絵 偕成社

©Rintaro Uchida, Nana Furiya

人気の「ともだちや」シリーズの原点となる絵本。有料で友達になっていたキツネは、オオカミから「ほんとうのともだち」という言葉を聞き驚きます。最後に友達を得たのは、さびしがりやのキツネの方でした。

本展ではこの絵本の原画18点を全て展示します。

5.雨、あめ

『雨、あめ』ピーター・スピアー 絵 評論社

想像力を掻き立てる、文字の無い絵本。

半透明のオーガンジーが空間を包む中、絵本のシーンが壁に映し出され、この絵本のためにサウンドデザインで作られた音が空間に流れます。赤ちゃんから大人まで絵本の世界観を味わえるコーナー。

6.くろくんとふしぎなともだち

『くろくんとふしぎなともだち』なかやみわ作・絵　童心社

シリーズ25周年を迎えた「くれよんのくろくん」。2月26日に8年半ぶりの新刊が出たことも話題です。

本展では鉄道のまち・新津にちなみ、トロッコ列車が登場する絵本の原画を展示します。

©Miwa Nakaya

7.さくらのふね

『さくらのふね』きくちちき作・絵 小峰書店

©Chiki Kikuchi

第2会場の中央を飾るさくらのふね・絵本の森コーナー。

桜の花びらの下、動物や鳥、蝶に囲まれながら800冊の絵本をゆったりと読むことができるスペースです。

新津美術館のやさしいサービス

■**月曜開館日** … 6月15日(月)、7月20日(月)、8月10日(月)、8月24日(月)は開館します。

■**こどもタイム** … 会場に音楽が流れるので、会話を楽しみながら鑑賞できます。
会期中の第1･第3の木曜日、日曜日 (6月4日･7日･18日･21日、7月2日･5日･16日･19日、8月2日･6日･16日･29日) の10:00～13:00

■**託児サービス** … 鑑賞中に専門スタッフがお子様をお預かりします。
会期中の第2･第4の木曜日･土曜日 (5月23日･28日、6月11日･13日･25･27日、7月9日･11日･23日･25日、8月8日･13日･22日･27日) の10:00～12:00
対象:生後6か月～未就学児のお子様(定員3名、先着順)
申込:利用の3日前までに電話(tel.0250-25-1300)でお申し込みください。

新津美術館の交通案内

●JRをご利用の場合
古津駅から徒歩約25分、新津駅からタクシーで約15分、矢代田駅から徒歩約35分、
矢代田駅からタクシーで約5分。

●お車をご利用の場合
新潟方面から国道49号線 茅野山ICを国道403号線　加茂･新津方面へ (新潟駅から約20km、約45分)。
高速道･磐越自動車道新津ICから約20分、／新津西スマートICから約15分。

●バスをご利用の場合
JR新津駅東口バス停から、秋葉区バスに乗車約25分、
「美術館･植物園前」で下車、徒歩すぐ。
もしくは新潟交通バス「矢代田経由白根･潟東行き」に
乗車約12分、「新津美術館入口」で下車、徒歩5分。

JR矢代田駅バス停から、秋葉区バス「新津駅東口行き」
に乗車約10分、「美術館･植物園前」で下車、徒歩すぐ。
もしくは新潟交通バス「新津行き」に乗車約3分、
「新津美術館入口」で下車、徒歩5分。

広報用画像＆読者プレゼント用招待券申込み

新津美術館　E-mail：museum.ni@city.niigata.lg.jp　　FAX：0250-25-1303

本展覧会の作品画像データをご希望の方は、必要事項をご記入の上、新潟市新津美術館までFAXまたはメールでお申し込みください。

※お手数ではありますが、基本情報確認のため、必ず校正をお寄せください。
※掲載誌が発行されましたら、**２部ご提供ください。**
※読者プレゼント用招待券は**展覧会紹介**1件につき、5組10名様分にてご提供致します。
　プレゼントの受付、発送は貴社にてご対応ください。

貴社名

メディア・部署　　ご担当者名

ご住所
〒

TEL　　FAX　　E-mail

読者プレゼント用招待券　　枚 希望　　※希望の場合のみ

希望画像データ（□に✓を入れてください。）

※画像は本展覧会の広報用として、会期終了までの使用に限らせていただきます。
※必ずキャプションとクレジットを併記してください。
※下記以外の画像も使用可能です。
※画像によって原稿確認にかかる日数が異なります。
※詳しくはお問い合わせください。

□

『からすのパンやさん』偕成社 1973年
©Kako Research institute Ltd. 1973

□

『くろくんとふしぎなともだち』
童心社 2004年 ©Miwa Nakaya

□

□

『からすのパンやさん』偕成社 1973年
©Kako Research institute Ltd. 1973

□

『ともだちや』偕成社 1998年
©Rintaro Uchida, Nana Furiya

□

『ぐるんぱのようちえん』
福音館書店 1966年
©Seiichi Horiuchi